

政策名	4環境にやさしい港		担当課	企画調整室 環境担当課長	連携担当課
基本施策名	05人と自然にやさしい港湾環境づくり				
個別施策名	19循環型社会の形成を支援する		連絡先	052-654-7819	(企画調整室)計画担当
事務事業名	03静脈物流拠点配置計画の策定(港湾計画の策定)				

### 1 PLAN(目的・概要)

目的	静脈物流拠点配置計画を策定し、港湾計画に位置づけ、事業化につなげます。	事業期間	平成17~21年度
概要	静脈物流への対応方針に基づき、静脈物流関連の貨物及び企業立地の動向を調査研究し、西部地区の静脈物流拠点の適正な配置の検討を行います。	根拠法令・要綱等	港湾法3条の3
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

### 2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	港湾計画に位置づけるための原案の作成を行ないました。							
活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標	21	備考(指標の算定方法など)
港湾計画の策定手続きの進捗状況	単位	目標	1	1.3	1.7	/	(累計)5	港湾計画の改訂にあわせて、事業を進めていたが、軽易な変更で対応することとなったため、事業期間を平成21年度までとし、工程数を5工程から3工程に変更する。以下の変更手続きにおける実施工程数を合計します。 ①基本計画の作成、②予測・検証、③名古屋港審議会への諮問・答申
	工程	実績	1	0.3	1.7		/	
	単位	目標				/	/	
		実績					/	
事業費	千円					/	/	
人員 正規職員	単位	人	0.15	0.15	0.15	/	/	
		嘱託職員	人				/	/
人件費相当額	千円	1,303	1,316	1,287	0	/	/	
事業費・人件費の合計	千円	1,303	1,316	1,287	0	/	/	

### 3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	最終目標	21	備考(指標の算定方法など)		
策定進捗率	単位	目標	33	44	56	/	(累計)100	港湾計画の策定手続きの実施工程を把握することで事業の進捗度をみます。進捗率は手続きの実施工程数÷予定工程数で算出します。		
	%	実績	33	10	56		/		/	
	達成率(%)		100.0	22.7	100.0		/		/	
	単位	目標				/	/			
		実績					/	/		
	達成率(%)						/	/		
観点	課題の有無	現状の「見える化」					その他特記事項			
必要性	組合関与の必要性	有・(無)	・リサイクル関連企業を集約し、効率的な港湾活動の推進を図るとともに、リサイクル関連企業の立地要請に対応する必要がある。よって、名古屋港の管理運営上、極めて必要な事務事業です。							
	目的・水準の妥当性	有・(無)								
	利用者などの対象者ニーズ	有・(無)								
有効性	成果の達成度	有・(無)								
	内容の妥当性	有・(無)								
効率性	実施主体の妥当性	有・(無)								
	受益者負担の適正性	有・(無)								
	経済性	有・(無)								

### 4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			平成21年度完了
		維持			
	縮小				
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容					
・改善策 ・スケジュールの建て直し等					